

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和5年5月31日

作成者：坂口 武司

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
はたち会 (AC20 期同期会)	
事業名	日時 (期間)、場所
クリスマスコンサート・忘年親睦会	日時：令和4年12月21日 11時～15時 場所：WILL 芦屋(公光町山下ビル1F)
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
○ 演奏者 荻野信彦とザ ゴールデン リング (カントリーバンド) ボーカル：藤田きぬゑ・中村公雄 エレキギター：荻野信彦 エレキベース：チャーリー谷口 ドラムス：富田隆志 ○ 演奏曲 ハローメリールー・キープ オン ザ サニーサイド・ゴールデン リング・コットン フィールド・テネシーワルツ・トップ オブ ザ ブルース・ジャンバラヤ・スローリー バット シュアリー・ビフ ォアー アイ メット ユー・ラストダンスは私と・ドント テルミ ー ワット トウ ドウ・レッド リバー ヴァレー・カントリー ロ ード ○ みんなで歌ったクリスマス曲等 きよしこの夜・冬の星座・赤鼻のトナカイ・慈しみ深き友なるイ ェスよ ○ 忘年親睦会 WILL 芦屋のこだわりのランチフルコースをいただきながら交流 を 深めた。	(52 人)
	(57 人)
参加者数	
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
○ 音楽で芦屋の街を活性化させる一助として、はたち会発足から20年、毎年一般公開を してコンサートを開催してきた。参加者は270名～45名。ジャンルはクラシック・ジ ャズ・カントリー・ラテン・シャンソン・ハワイアン・ポピュラー・古箏・津軽三味線	

等。

- 今年は大変楽しくてみんなが良く知っているカントリーソングのコンサートを開催した。カントリーは知らない曲でもリズムが簡単なので皆が乗ってしまう楽しい音楽。今回もみんなでクリスマスソングを歌い、カントリーを聴いて「場」の雰囲気が盛り上がり、交流が深まり、音楽を通じて、少しは街の活性化に貢献できたかと確信している。

今後の展望（どのように継続、発展するか）

- 継続は力なり。これからも毎年コンサートは続けていきたい。令和5年は日本で初めてジャズが神戸の街で演奏されて100年目の記念の年になるので、はたち会も「ジャズのコンサート」を開催する予定。
- 今の時代は、誰もがジャズを聴いている。スーパー・レストラン・蕎麦屋・ラーメン店等街のあちこちでジャズが流れています。ジャズ的なサウンドが好まれ庶民的でおしゃれな音楽になってきている。芦屋でも毎年ジャズフェスティバルが開催されています。
- 「芦屋ジャズ・コリドー」を創設することを提案する。これを、文化・音楽の街の芦屋の名所にしていきたい。
ルナホール・市民センター・仏教会館・活動センター・芦屋川教会・芦屋さつまふじ・WILL あしや・DAY BY DAY・BEWICHED・ウッドストックカフェ（打出）等で定期的にジャズ演奏を行い、業平町から鳴尾御影線沿いを「芦屋ジャズ・コリドー」として、芦屋の街を活性化させていく。はたち会コンサートはその一翼を担いたい。
- はたち会は、年々超高齢化して、会員数も減少してきているので、今後のコンサートは芦屋市の公募提案型補助金を受けるなどして継続し、市民に喜ばれるコンサートを企画・推進していきたい。